

# 申込書類綴り

- ① 2018 年度 司書講習受講申込書
- ② 受講科目申込書〈司書〉
- ③ 単位認定申請書
- ④ 〈司書講習受講生証〉作成台帳
- ⑤ 資格取得証明書
- ⑥ 勤務経験証明書
- ⑦ 2018 年度 司書講習作文用紙



# 2018年度 司書講習受講申込書

※エクステンション・センター記入欄

講習区分	司 書	※修了番号	
受講区分 <small>※該当項目に○をしてください</small>	全科目受講 ・ 部分科目受講	※受講番号	
		※受付番号	
		※単位読込(講習・課程・所定学修)・学校司書	

フリガナ		性別	男・女	写真貼付 上半身脱帽正面向 3ヶ月以内に撮影 サイズ(縦4cm×横3cm) 写真の裏面に 氏名を記入
氏 名				
提出証明書 記載氏名	※提出する証明書と氏名が異なる方のみご記入ください。別途、戸籍抄本等を添付してください。			
生年月日	1 9 年 (昭和 平成 年) 月 日生 (満 歳)			

住 所	□□□-□□□□		都道 府県
	【電話番号】	— —	【携帯番号】 — —
	【E-Mail】	【携帯メールアドレス】	
	【緊急連絡先】 〒 —	【電話番号】 — — ( 様方)	
勤務先 または 学校名	【勤務先】 学校名	【職名】 年次	
	〒 —	【電話番号】 — —	

職業種別 <small>※該当項目に○をして ください</small>	1. 公共図書館    2. 学校図書館    3. 大学図書館    4. その他図書室 5. 出版社        6. 書店            7. 一般企業       8. 公文書館 9. 社会教育施設   10. 教員           11. 公務員        12. 学生 13. 主婦           14. 無職           15. その他	<small>各職業について、雇用形態(常勤・非常勤・派遣)は問いません。          ・「その他図書室」とは公民館図書室・私立図書館等です。          ・「一般企業」は書店及び出版社以外の会社です。          ・「社会教育施設」とは図書館を除く公民館・博物館・青少年教育施設・女性教育施設等です。          ・「公務員」とは図書館関係職員・公文書館・社会教育施設・教員以外の公務員です。          ・「その他」とは他のカテゴリーに該当しない職業です。</small>
--	--	---

受講資格(P.3参照)	Aの方	大 学 短 期 大 学 高 等 専 門 学 校				昭和 平成 年 卒業
	Bの方	大 学				( ) 年次
	Cの方 <small>※「職名」欄にはP.3 受講資格Cの① ～⑤の職名を記 入してください。</small>	職名	資格取得学校名	勤務した機関	勤務年数	通算勤務年数
					年 月	年 月
					年 月	
				年 月		
			年 月			



# 受講科目申込書<司書>

1. 部分科目受講を申し込まれる方は「受講希望」欄に○印を記してください。
2. ■色の欄には記入できません。
3. 他大学の司書講習・司書課程の取得単位や「図書館法施行規則第5条第3項規程の学修」による単位の認定を希望される方は「単位の認定を希望する科目」欄に既修得単位の詳細を記入してください。ただし、単位認定の対象は本年度本学講習の受講により修了が見込まれる方に限ります。(別途、単位認定申請書・単位取得証明書等が必要です。詳しくは「募集案内」P.8~9参照)

※受付番号	※受講番号	氏名

群	部分科目受講申込				単位の認定を希望する科目				備考
	受講希望	金額	講習科目 (新科目)	単 位	実際に単位を取得した図書館 に関する科目名	図書館法施行規則第5条第3項 規定の学修	取得 単 位	取得 年 度	
甲群 (必修科目)		14,000円	生涯学習概論	2					
		14,000円	図書館概論	2					
		14,000円	図書館制度・経営論	2					
		14,000円	図書館情報技術論	2					
		14,000円	図書館サービス概論	2					
		14,000円	情報サービス論	2					
		14,000円	児童サービス論	2					
		28,000円	情報サービス演習	2					
		14,000円	図書館情報資源概論	2					
		14,000円	情報資源組織論	2					
乙群 (選択科目)		28,000円	情報資源組織演習	2					
			図書館基礎特論	1					
		7,000円	図書館サービス特論 I A	1					
		7,000円	図書館情報資源特論	1					
		7,000円	図書・図書館史	1					
			図書館施設論	1					
			図書館総合演習	1					
		14,000円	図書館実習	1					

講義科目	単位	円
演習科目	単位	円
実習科目	単位	円
受講料合計	単位	円

(上限金額：120,000円)

新乙群科目の単位を取得し たときのみ新乙群科目	実際に単位を取得した図書館に関する科目名	取得 単 位	取得 年 度	取得大学名
図書及び図書館史				
資料特論				
コミュニケーション論				
情報機器論				
図書館特論				

# 記入例

## 受講科目申込書<司書>

1. 部分科目受講を申し込まれる方は「受講希望」欄に○印を記してください。
2. 色の欄には記入できません。
3. 他大学の司書講習・司書課程の取得単位や「図書館法施行規則第5条第3項規程の学歴」による単位の認定を希望される方は「単位の認定を希望する科目」欄に既得単位の詳細を記入してください。ただし、単位認定の対象は本年度半期講習の受講により修了が見込まれる方に限ります。例として、単位認定申請書・単位取得証明書等が必要です。詳しくは「募集案内」P.10～11参照

部分科目受講申込		取得大学	
受講希望	講義科目(科目名)	単位数	取得単位
○	生涯学習概論	2	2 2010 ●● 大学学芸会 課程
	図書館概論	2	2 2010 ●● 大学司書 課程
	図書館制度・経営論	2	2 2010 ●● 大学司書 課程
	図書館情報技術論	2	2 2010 ●● 大学司書 課程
○	図書館サービス概論	2	2 2013 ■■ 大学司書 講習
	情報サービス論	2	
	児童サービス論	2	
	情報サービス演習	2	2 2012 ▲▲ 大学学芸会 司書 課程
	図書館情報資源概論	2	2 2011 ●● 大学司書 課程
	情報資源組織論	2	2 2011 ●● 大学司書 課程
	情報資源組織演習	2	2 2013 ■■ 大学司書 講習
○	図書館基礎特論	1	
	図書館サービス特論 I A	1	
	図書館情報資源特論	1	
	図書館・図書館史	1	
	図書館施設論	1	
	図書館総合演習	1	
○	図書館実習	1	○○ 大学附属 図書館

  

講義科目	単位数	金額
生涯学習概論	4	28,000円
図書館概論	2	28,000円
図書館制度・経営論	1	14,000円
図書館情報技術論	7	70,000円

(上課 標準 : 120,000円 )

受講希望の科目に○印を付してください。

講義科目・演習科目・実習科目毎の単位数・合計金額の小計と合計を記入してください。  
演習科目は「情報サービス演習」と「情報資源組織演習」の2科目です。  
実習科目は「図書館実習」の1科目です。

「所定の学修」による単位認定を申請する方は「単位認定申請書」裏面の該当する学修内容(科目名・勤務経歴)を記入してください。  
「図書館実習」の単位認定を申請する方は「取得大学」欄に勤務先を記入してください。

## 新科目の乙群の単位に読み替え

- ① 経過科目(旧科目)の乙群科目の単位を取得している場合、取得科目の単位数に関係なく、1科目につき新科目の乙群1単位に読み替えます。
- ② 新科目の乙群では、2科目2単位以上の取得が必要です。経過科目(旧科目)の乙群科目の取得が2科目未満の方が新科目の乙群科目を申し込まれる場合、下記の点に注意してください。
  - ・経過科目の乙群科目「図書及び図書館史」の単位を取得している場合、新科目の乙群科目は「図書・図書館史」以外の科目を申し込んでください。
  - ・経過科目の乙群科目「資料特論」の単位を取得している場合、新科目の乙群科目は「図書館情報資源特論」以外の科目を申し込んでください。

## 新科目の個々の単位に読み替え

- ① 他大学の司書課程や司書講習で取得した科目名・単位数・取得年度・取得大学名を記入してください。
- ② 司書課程科目の場合は、既に取得した科目の基となる法令科目(表中の新科目・経過科目)に対する「既に取得した科目」欄に、実際に取得した科目名を記入してください。
- ③ 新科目と経過科目の対象期間は下記の通りです。既に取得した単位が、新科目と経過科目のどの法令科目に該当するかは、単位を取得した大学にお尋ねください。
  - ・新科目(平成24年4月1日以降の科目)
  - ・経過科目(平成9年4月1日～平成24年3月31日までの科目)
- ④ 新科目の甲群科目「情報サービス演習」の単位の読み替えには、経過科目の「レファレンスサービス演習」「情報検索演習」の両方の単位取得が必要です。

受講番号	
受付番号	

※エクステンション・センター記入

## 単位認定申請書

年 月 日

氏 名

下記の通り単位の認定を申請します。

認定を希望する単位および学修		申請事項に ○を付して ください	
図書館に関する 科目	他大学における司書・司書補の講習の単位		
	他大学における司書課程の単位		
図書館法施行規則 第5条第3項及び 第6条第3項規程 の学修	「生涯学習概論」の単位	社会教育主事の講習の単位	
		社会教育に関する科目の単位	
		博物館に関する科目の単位	
		学芸員資格認定の試験認定の単位	
	「読書と豊かな人間性」の単位	学校図書館司書教諭講習の単位	
		学校図書館司書教諭課程の単位	
	2年以上の勤務経験	司書補の職	
		司書補の職に相当する職	
		司書補職と同等以上の職として文部科学大臣が指定する職	
		社会教育主事の職	
	学芸員の職		

### 【申請上の注意】

1. 申請には本票のほか「受講科目申込書」および該当科目の単位取得証明書、勤務経験証明書等が必要です。詳しくは裏面および「募集案内」(P.10~11)をご確認ください。

## 注意事項

本票と合わせて下記の該当する事項の書類A・Bを提出してください。また、「受講科目申込書」の「単位の認定を希望する科目」欄に該当事項を記入してください。

### ① 「図書館に関する科目」の単位認定

既修得科目・単位	必要書類A	必要書類B (必要書類Aで確認できる場合は不要)
司書講習の科目・単位	単位取得証明書	
司書課程の科目・単位	単位取得証明書	図書館法施行規則(昭和二十五年九月六日文部省令第二十七号)第十一条の科目・単位であることが確認できる書類(詳しくは単位を取得された大学にお尋ねください)

### ② 「生涯学習概論」の単位認定(図書館法施行規則第五条第三項及び第六条第三項に規定する学修)

所定の学修	必要書類A	必要書類B (必要書類Aで確認できる場合は不要)
社会教育主事の講習の「生涯学習概論」	単位取得証明書	社会教育主事講習の「生涯学習概論」の単位であることが確認できる書類(詳しくは単位を取得した大学にお尋ねください)
社会教育に関する科目の「生涯学習概論」	単位取得証明書	社会教育主事講習等規程(昭和二十六年六月二十一日文部省令第十二号)第十一条の「生涯学習概論」の単位であることが確認できる書類(詳しくは単位を取得された大学にお尋ねください)
博物館に関する科目の「生涯学習概論」	単位取得証明書	博物館法施行規則(昭和三十年十月四日文部省令第二十四号)第一条の「生涯学習概論」の単位であることが確認できる書類(詳しくは単位を取得された大学にお尋ねください)
学芸員資格認定の試験認定の「生涯学習概論」	学芸員資格認定の「生涯学習概論」の科目合格証明書(詳しくは文部科学省にお尋ねください)	

### ③ 「児童サービス論」「児童サービスの基礎」の単位認定(図書館法施行規則第五条第三項及び第六条第三項に規定する学修)

所定の学修	必要書類A	必要書類B (必要書類Aで確認できる場合は不要)
司書教諭講習の「読書と豊かな人間性」	単位取得証明書	学校図書館司書教諭講習規程(昭和二十九年八月六日文部省令第二十一号)第三条の「読書と豊かな人間性」の単位であることが確認できる書類(詳しくは単位を取得した大学にお尋ねください)

### ④ 「図書館実習」の単位認定(図書館法施行規則第五条第三項に規定する学修)

所定の学修	必要書類A	必要書類B (司書補・社会教育主事・学芸員の方は必要)
司書補の職(相当する職または含まれる職)として2年以上勤務した経験※1,2	司書補の職(相当する職または含まれる職)として2年以上勤務した証明	資格取得証明書

※1 司書補に相当する職：国立国会図書館または大学・高等専門学校付属図書館で司書補に相当する職(図書館法第五条第一項第三号)

※2 司書補の職に含まれる職：次に掲げる職(平成二十年文部科学省告示第九十号)

- 一 文部科学省(文化庁及び国立教育政策研究所を含む。)国立大学法人法(平成十五年法律第十二号)第二条第三項に規定する大学共同利用機関法人、独立行政法人国立特別支援教育総合研究所、独立行政法人大学入試センター、独立行政法人国立女性教育会館、独立行政法人国立科学博物館、独立行政法人国立美術館、独立行政法人国立文化財機構、独立行政法人科学技術振興機構、独立行政法人宇宙航空研究開発機構、独立行政法人日本スポーツ振興センター、独立行政法人日本芸術文化振興会、独立行政法人大学評価・学位授与機構、独立行政法人国立大学財務・経営センター、独立行政法人メディア教育開発センター及び独立行政法人国立青少年教育振興機構において図書館法(昭和二十五年法律第五十八号)第三条に掲げる事項に相当する事項(以下「図書館奉仕相当事項」という。)に関する専門的職務に従事する職員
- 二 地方公共団体の教育委員会(事務局及び教育機関を含む。)において図書館奉仕相当事項に関する専門的職務に従事する職員
- 三 学校教育法(昭和二十二年法律第二十六号)第一条に規定する学校(大学及び高等専門学校を除く。)において図書館奉仕相当事項に関する専門的職務に従事する職員
- 四 社会教育施設において図書館奉仕相当事項に関する専門的職務に従事する職員
- 五 社会教育法(昭和二十四年法律第七号)第九条の二に定める社会教育主事の職
- 六 博物館法(昭和二十六年法律二百八十五号)第四条第四項に規定する学芸員の職
- 七 その他文部科学大臣が前各号に掲げる職と同等以上と認めた職



※受付番号

※エクステンション・センター記入

# <司書講習受講生証>作成台帳

※受講番号		カラー写真を 貼付すること 縦4cm×横3cm
講習区分	司 書	
フリガナ		
氏 名		
生年月日	19 年（昭和 平成 年） 月 日生	
※備 考		

桃山学院大学エクステンション・センター

-----キリトリセン-----

## 【注意事項】

- ・※印欄はエクステンション・センター記入欄
- ・本台帳の写真は「受講生証」作成に使用します。
- ・写真は①3ヶ月以内に撮影したカラー写真②無背景③上半身・脱帽のものを貼付してください。  
（白黒写真、スナップ写真、サングラス着用の写真や、顔の部分が小さくて判明しにくい写真、  
頭頂部の切れている写真等は不可）
- ・写真の大きさは、縦4cm×横3cmです。
- ・氏名の漢字は、JIS第一水準、第二水準で表記してください。（例：高→高、崎→崎 等）



※受講番号	
※受付番号	

※エクステンション・センター記入

# 資格取得証明書

氏 名

生年月日 年 月 日

上記の者は所定の単位を取得し下記のとおり資格を取得していることを証明する

記

1. 社会教育法の規定により社会教育主事となる資格

年 月取得

2. 博物館法の規定により学芸員となる資格

年 月取得

年 月 日

機 関 名

所属長職名・氏名

印

- (注) ① 勤務経験で受講される方（受講資格Cの方）および「図書館実習」の単位認定を希望される方のうち、「社会教育主事」「学芸員」の勤務経験がある方は、「勤務経験証明書」（所定様式2）と共に本票も提出してください。
- ② 該当する資格の番号に○印を付してください。



# 勤務経験証明書

氏 名

生年月日 年 月 日

上記の者は下記のとおり勤務していたことを証明する

記

期 間	勤務施設名	職 名	職 務 内 容	勤務形態	
自 年 月 至 年 月 ( 年 ヶ月)				勤務時間 時間/日 勤務日数 日/月	総勤務時間 時間
自 年 月 至 年 月 ( 年 ヶ月)				勤務時間 時間/日 勤務日数 日/月	総勤務時間 時間
自 年 月 至 年 月 ( 年 ヶ月)				勤務時間 時間/日 勤務日数 日/月	総勤務時間 時間

年 月 日

機 関 名

所属長職名・氏名

印

- (注) ① 「司書補に相当する職」「司書補に含まれる職」の場合は「職名」「職務内容」欄に具体的な内容をご記入ください。(ただし、勤務内容は図書館法第三条に規定する図書館奉仕相当事項に関する専門的職務であること)
- ② 勤務経験で受講される方(「受講資格C」の方)および「図書館実習」の単位認定を希望される方のうち、「社会教育主事」「学芸員」の勤務経験がある方は本票と共に「資格取得証明書」(所定様式1)も提出してください。
- ③ 正職員以外で勤務形態が異なる場合は「勤務形態」欄に詳細をご記入ください。
- ④ 非常勤職員等、フルタイムでない勤務体制の勤務年数については、時間換算を行い1日7時間45分の勤務を2年間(1年は220日とする)継続した場合と同等の勤務実績(計3410時間以上の勤務)が必要です。
- ⑤ 業務を受託している請負先が勤務証明書を発行する際は、委託先との契約内容(期間・具体的な業務内容等)が確認できる書類が別途必要です。





